



笑う門には 福来たる

(株)日本交通社
発行人 光田秀之
☎089-946-3911

大事業な事
真の人間になるうとするには
着ることも
成ることも
知ることより
忘るることの方が大事だ
取得することより
捨てることの方が大事だ

坂村真民記念館(砥部町)

明朗・愛和・喜働

ロケット野郎

六月二十九日未明、二十年以上にわたって日本の宇宙開発を支え続けた主力ロケット「H2A」の最終号機が無事打ち上げに成功しました。

幾多の困難を乗り越え、成功率九十八%という高い実績を築き上げた瞬間、関係スタッフからは大きな歓声が上がって拍手に包まれました。

なかでも唯一失敗した六号機の打ち上げ後、再発防止の責任者を務めた三菱重工の元技術者の浅田正一郎さんは、展望台で成功を見届けながら、なにもものにも代えがたい喜びの瞬間を迎えました。

自らを「ロケット野郎」と称した浅田さん。「失敗は神様の贈り物」を自身の信条とすると共に、部下たちにも「失敗は自分たちの考えが及ばなかったことに気づかせてくれる。それを改善すれば次は必ずうまくいく」と励まし続けました。

仕事に失敗はつきものです。しかし、いつまでも失敗を悔やみ、落ち込んでいては次の扉は開かれませんが、「失敗は成功の母 貴重な財産」との言葉通り、失敗を糧に新たな一歩を踏み出していきましょう。

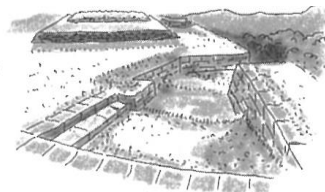
◆失敗をチャンスと受け止めましょう

「職場の教養」より

佐敷城(熊本県芦北町)

豊臣秀吉配下の加藤清正が、近隣勢力に備えて築いた総石垣造りの城郭。築城から25年ほどの短命ながら、1592(文禄元)年には一揆により占拠され、関ヶ原の戦いが起こると島津氏に攻められ…と、波乱の歴史を辿った。見どころは一部欠けた石垣だ。通常とは違い薄い板石を用いて積まれた鏡詰みの石垣があったが、一国一城令で破壊されたあと、発掘調査をもとに「壊された最後の姿」が復元されている。その痛々しさもまた歴史の証と言えるだろう。

日本再発見!



この紙も、鉛筆も地球の子
衣食住、どれをとっても、この地球の恵みに
依らないものはない。無駄にせず、大切に活かしたい。

